

教えて!! わたしたち うちなー

平和で豊かな「美ら島おきなわ」の実現に向けて、その道のスペシャリストに聞いてみよう! 僕らが知っておくべきこと・できることをわかりやすく伝えます。



沖縄県平和創造の森公園(糸満市)



県花ダイゴ

普段何気なく利用している歩道や公園ですが、意識してみると、とっても緑が多いことに気が付きます。これは、県や市町村などによる取り組みのひとつ。でも何のために緑を増やしているのでしょうか? 今回はその理由を理解して、みんなで緑豊かな沖縄を指しましょう!

沖縄に緑が増えると どんないいことがあるの? 大事にしよう! 沖縄の緑



第69回沖縄県植樹祭(宜野座村)



式典の様子

花と緑あふれる沖縄にするために、県や市町村、地域の方や企業など県民みんなで、様々な取り組みを積極的に行っているからだよ。緑が豊かになればみんなの心に潤いや安らぎが生まれて、地球温暖化やヒートアイランド現象などを防ぐことにもつながるからね。



Q 沖縄の公園や道路には、
なんでたくさん
緑が見られるの?



緑が多いと気持ちいいね!



何にでも
興味津々の
『シマ之助』



キレイなものが
大好きな
『チュラ子』



Q 県ではどんな取り組みをやっているのか教えて！

例えば、「フラワークリエイション事業」と呼ばれる取り組みでは、観光地周辺の県道などに花や木を植えて、自然いっぱい空間を作り出しているよ。県庁前の広場にも、期間限定で大きな人形と一緒に花壇を作ったことがあったんだ。イベントだと、1月から5月に「沖縄花のカーニバル」として、県内のいろいろなところで花のお祭りを開催しているよ。あとは、県外から来る方々にも沖縄らしい豊かな自然を感じてもらえるように、空港を花と緑で彩る取り組みも行っているんだ。



離島空港ちゅうらゲートウェイ事業 (上から、新石垣空港/宮古空港)



フラワークリエイション事業 (県民広場)

Q 緑をもっと豊かにするために、私たちにもできることってあるのかな？

例えば「沖縄県植樹祭」では年に1回、市町村で持ち回りで開催されていて、公園や学校などの広い場所にたくさん木を植えるんだ。これには各小学校で結成されている「緑の少年団」を中心にして植えるので、みんなにも参加するチャンスがあるよ。後は、毎年実施されている「緑の募金」への寄付や、住んでいる町での緑化運動に参加するのもいいね。

Q 緑を増やすことも大事だけど、増やした緑を守ることも大事だよな。

自然を守るために、いろいろな保全活動も行っているよ。例えば、「おきなわの名木百選」や「花と緑の名所100選」という取り組みは、古くからある木や花、緑が豊かな名所を「百選」に選ぶことで保全と緑化や、一人ひとりが緑を親しむ気持ちを推進しているんだ。さらに、今年の12月には「全国育樹祭」という大きな取り組みを予定しているよ。



羽地、水田のコスモス(名護市)

身近にある緑に意識を向けてみよう！

全国育樹祭ってなに？

今年には沖縄県で初めての開催となり、12月14日(土)～12月15日(日)の日程で行われます。「継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発すること」を目的とする国民的な緑の祭典です。皇族殿下のご臨席を仰ぎ、県内外から約4,000人が参加する式典行事の他、県内各地で様々な関連行事を実施します。



<12月14日>

- 育林交流集会
場所/県立武道館アリーナ ※要参加申込
- 全国緑の少年団活動発表大会
場所/パレット市民劇場 ※要参加申込

<12月15日>

- 式典行事
場所/沖縄コンベンションセンター ※要参加申込

<12月14日～15日>

- 森林・林業・環境機械展示実演会
場所/奥武山公園補助競技場
- 緑フェス
場所/奥武山公園

詳しくは育樹祭HPをチェック!!



今回のまとめ

- 1 潤いや安らぎのある沖縄にするために、県全体で道路や公園の緑化を進めています。
- 2 学校や住んでいる市町村などの身近な場所でも、緑を豊かにするための取り組みが行われているのでぜひチェックしてみよう。
- 3 今年の12月、沖縄初の開催となる「全国育樹祭」に気軽に参加して、緑の大切さを感じよう。



令和元年度 県立埋蔵文化財センター企画展

「沖縄県の戦争遺跡－生徒・学生と共に学ぶ－」の開催

戦争遺跡とは

戦争遺跡とは、近代以降の戦争で使用された陣地・防空壕などや、被害を受けた民間施設のことを指します。

アジア・太平洋戦争の中で日本国内における最大の地上戦が行われた沖縄県には、数多くの戦争遺跡が残されています。

県立埋蔵文化財センターでは、文化庁の補助を受けて平成22～26年度までの5カ年にわたって戦争遺跡詳細調査を実施しました。その結果、遺跡は、1077カ所（平成26年度現在）を数えました。

戦争遺跡の重要性

現代を生きる私たちには戦争の悲惨さ、平和のありがたさを後世に伝える責務があります。戦争遺跡を訪ね、証言や説明を聞くとともに、戦争遺跡について調べ、そこで起こった出来事を学ぶことは、郷土の歴史や平和を学習する上で大きな効果をもたらすと考えられます。戦争体験者が年々減少する中で、戦争の風化を防ぐため、戦争遺跡の存在は物言わぬ語り部として、今後よりいっそう重要性が増して行くでしょう。そのためにも戦争遺跡を保存することは大切なことです。

今回の企画展の意義

現在、沖縄戦の記憶を若い世代に継承していくことは、大きな課題になっていきます。そのため当センターは、学校教育現場との連携をはかり、各地に残る戦争遺跡を平和学習の場として活用していくことも重要だと考えています。



美里小学校の奉安殿



留魂塚

そこで今回の企画展では、小学校・中学校・高等学校、大学や教育委員会と連携し、地域の戦争遺跡を対象とした学習活動をおこない、その成果についてまとめたパネルを中心とした展示を行う予定です。また、当センターの文化講座で成果発表会として発表することも計画しています。



期間：令和元年6月4日（火）～6月30日（日）
会場：県立埋蔵文化財センター
 エントランスホール
時間：9:00～17:00（入所16:30まで）
入所料：無料
休所日：月曜・祝日
住所：西原町字上原193-7

問い合わせ

埋蔵文化財センター 電話：098-835-8752

FAX：098-835-8754



沖縄21世紀に3ヨコ



第2回

ひとり親家庭の高校生の通学をサポート！
～バス通学費の割引制度をご活用ください～



県は、ひとり親家庭の生活の安定と子どもの教育環境の充実を図るため、バス通学費の負担軽減を通じて高校生の通学をサポートする取組を始めました。

割引を開始した昨年10月から多くのご家庭で利用いただいております。保護者や高校生からは「バス通学を始めて毎朝の送迎が減ったので育児にゆとりができた」、「バス賃の心配が減ったので安心して通学できる」といったご意見が寄せられています。

今年度高校に進学した皆さんも、ぜひこの機会に割引制度を活用してバス通学をしてみませんか？

高校生の皆さんが充実した学校生活を送れるよう応援しています。

割引内容は？

【沖縄本島】通学定期券の半額

【宮古・石垣】通学回数券の3分の1割引(普通運賃の半額相当)

【久米島】普通運賃の半額

●通学定期券の割引例

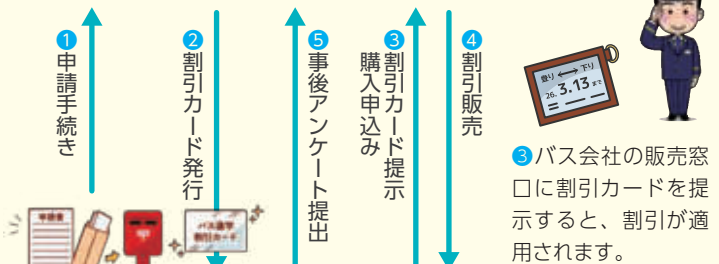


普通運賃 (片道)	1ヶ月		3ヶ月	
	通常定期券	通学サポート割引	通常定期券	通学サポート割引
200円	7,200円	3,600円	20,520円	10,260円
400円	14,400円	7,200円	41,040円	20,520円
600円	20,800円	10,440円	59,510円	29,750円

割引を受けるためには？

沖縄県母子寡婦福祉連合会

各バス会社の販売窓口



保護者・高校生

- ◆必要書類
- ①申請用紙
 - ②高校生の母子及び父子家庭等
医療費助成受給者証のコピー
 - ③学生証のコピーまたは在学証明書
 - ④アンケート調査票

◆申請先 〒903-0804
那覇市首里石嶺町4-373-1
沖縄県総合福祉センター東棟3階(301)
(公社)沖縄県母子寡婦福祉連合会

◆申請期限 令和2年(2020年)1月31日(金)まで

◆割引期間 令和2年(2020年)3月2日(月)まで

申請書類
ダウンロード
できます

まずはお気軽にご相談ください！

申請先・問い合わせ

(公社) 沖縄県母子寡婦福祉連合会
☎098-887-4099

詳しくは
コチラ→



県 HP

問い合わせ

青少年・子ども家庭課

電話:098-866-2174

FAX: 098-868-2402

広告





情報ひろば

2019年6月



イベント

おきなわみずまつり

6月1日から6月7日まででは水道週間です。沖縄の水に関する講座や水作り体験、浄水場職員の案内による石川浄水場見学ツアー等、水道について楽しく学べるコンテンツを準備しておりますので、是非ご来場下さい。

●日時 6月2日(日)10時～16時
(入所は15時半まで)

●会場 石川浄水場

●問合せ 県企業局 総務企画課

☎098-866-2803

企画展「沖縄県の戦争遺跡―

生徒・学生と共に学ぶ―

●期間 6月4日(火)～6月30日(日)

●会場 県立埋蔵文化財センター

7

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

エントランスホール

●時間 9時～17時(入所は16時半まで)

●問合せ 県立埋蔵文化財センター

☎098-835-8752

合同就職説明会・面接会開催

●日時 8月23日(金)13時～16時

●会場 沖縄コンベンションセンター

展示棟

●対象者 2020年卒業予定大学・短大・専門学校

●問合せ パワフルサポート事務局

☎098-865-5270

試験

毒物劇物取扱者試験

●日時 8月6日(火)10時～12時

●会場 沖縄県市町村自治会館、

県宮古保健所、県八重山保健所

●願書受付期間 6月10日(月)～

6月17日(月)

●願書受付場所 住所地を管轄する

県保健所

●願書配布場所 衛生薬務課ホーム

ページまたは県保健所

●問合せ 衛生薬務課

☎098-866-2055

募集

健康づくり運動実践活動助成金

ウォーキング大会や市民講座などの健康づくり事業に取り組む市町村、団体を助成します。

●募集期間 6月17日(月)

●助成金額 最大40万円

●問合せ (公財)沖縄県保健医療福祉事業団

☎098-879-6311

入札参加資格審査申請案内

令和元年度、令和2年度に県が発注する森林整備等委託業務の指名競争入札参加資格申請を受け付けます。

●受付期間 6月3日(月)～

6月28日(金)(閉庁日除く)

●受付場所 森林管理課(県庁9階)

●問合せ 森林管理課

☎098-866-2295

ひとり親家庭の高校生対象

バス通学費割引申請受付中

●対象者 児童扶養手当又は母子及び父子家庭等医療費助成受給世帯の高校生

●割引内容 (本島)通学定期券の半額

(宮古・石垣)通学回数券の3分の1割引

(久米島)普通運賃の半額

●募集期間 来年1月31日(金)

●問合せ 沖縄県母子寡婦福祉連合会

☎098-887-4099

※詳しくは、青少年・子ども家庭課のホームページをご覧ください。

若年者ジョブトレ生募集中

●対象 県内在住40歳未満の求職者

※在職者、雇用保険受給者、学生(定時制、通信制課程は可)を除く

●訓練期間 座学研修1か月と職場訓練(OJT)3か月の計4か月

●備考 10月30日(水)まで随時募集しています。

●問合せ 若年者ジョブトレーニング事務局

☎098-866-3611

お知らせ

令和元年沖縄全戦没者追悼式

6月23日は「慰霊の日」です。多くの県民の皆様がご参列くださるようお知らせいたします。

●日時 6月23日(日)11時50分

●会場 平和祈念公園(糸満市摩文仁)



●備考 来場の際は公共交通機関をご利用ください。

●問合せ 保護・援護課
☎098-866-2428

労働保険年度更新

申告・納付は期間内にお願いたします。なお、保険料の納付は口座振替納付が便利です。電子申請も可能ですので、ご利用ください。

●期間 6月3日(月)～7月10日(水)

●問合せ 沖縄労働局労働保険徴収室又は各労働基準監督署
☎098-868-4038

国民生活基礎調査

国民生活基礎調査を4月中旬から7月中旬まで厚生労働省が実施します。国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働行政に必要な基礎資料を得る重要な調査です。調査員がお伺いしますので、ご協力お願いします。

●問合せ 医療政策課
☎098-866-2111
または、各保健所、各福祉事務所

消費税法が改正されます

2019年10月1日から消費税率が8%から10%に上げられ、同時に消費税軽減税率制度が実施されます。消費税軽減税率制度は多くの事業者の方に関係する制度です。早めの準備をお願いします。

●問合せ 国税庁軽減税率相談センター
☎0570-030-456
軽減税率対策補助金事務局
☎0570-081-222

はたらく人の笑顔のために

県労働委員会では、労働者個人または労働組合と会社との間で起きた労働条件などに関するトラブル解決のお手伝いをしています。詳しくはホームページまたはお電話でご確認ください。

●問合せ 県労働委員会事務局
☎098-866-2551

パスポート申請はお早めに

県内38市町村にパスポート窓口が開設されており、申請は原則として住民登録のある市町村窓口での手続きとなります。早めの申請と、混雑しない午前中の来所をお勧めします。

●那覇市、糸満市、豊見城市↓県旅券センター
●その他38市町村↓各市町村窓口
●問合せ 県旅券センター
☎098-866-2775

がん経験者による相談窓口

県では、がんを経験した相談員による相談窓口「沖縄県地域統括相談支援センター」を開設しています。琉球大学医学部附属病院内に設置されており、ごなたでも無料で相談すること

ができます。お気軽にご連絡下さい。

●問合せ 沖縄県地域統括相談支援センター
☎098-942-3407

がんサポートハンドブック

がん患者やご家族の皆様は、がんに関する情報を提供するため、県では毎年、「おきなわ がんサポートハンドブック」を発行しています。お近くの医療機関や市町村役場などで無料で入手できますので、ご利用下さい。

●問合せ 琉球大学医学部附属病院がんセンター
☎098-895-1368

自死遺族の「分かち合い」の会

●日時 毎月第3土曜日
14時～16時(13時30分受付)

●場所 県立総合精神保健福祉センター1階(南風原町)

●対象 大切な人を自死によって亡くされた20歳以上の遺族の方

●問合せ 県立総合精神保健福祉センター
☎098-888-1443



不正大麻・けし撲滅運動

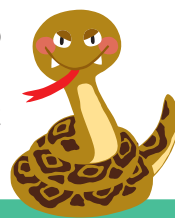
「沖縄県不正大麻・けし撲滅運動(5月1日～6月30日まで)」展開中。不正大麻・けしの情報がありましたら、衛生薬務課、各保健所、沖縄麻薬取締支所、最寄りの警察署まで御連絡ください。



●問合せ 衛生薬務課薬務室
TEL:098-866-2055

ハブ咬症注意報発令

例年5月から6月にかけてハブ咬症被害が増加する傾向にあるため、県ではこの2ヶ月間に「ハブ咬症注意報」を発令して、注意喚起を行い、ハブによる被害を未然に防止するよう呼びかけます。



●問合せ 衛生薬務課薬務室
☎098-866-2055



～みんなで防ごう土砂災害～ 土砂災害防止月間

6月1日～
6月30日

土砂災害防止月間とは？

沖縄県は、年平均雨量が全国より多く、また、台風上陸の回数も多いため、河川のはん濫や土砂災害が毎年発生しています。県では、自然災害から県民の生命財産を守るため防災・減災対策に取り組んでいます。

県では土砂災害の防止及び被害の軽減について、県民の関心と認識を深めるため、毎年6月を『土砂災害防止月間』としています。

土砂災害防止月間では、主に次の4つのポイントを重視しています。

- ①土砂災害危険区域、土砂災害(特別)警戒区域等の周知徹底
- ②住民自身が的確な避難行動をとるためハザードマップや避難場所・避難経路の周知徹底
- ③多くの住民が参加する実践的な防災訓練や教育の実施
- ④土砂災害警戒情報発令時の住民への周知方法の確認



土砂災害防止月間パネル展

県では、毎年、土砂災害防止月間の時期に合わせパネル展を実施しています。

今年のパネル展の予定

実施予定日	開催場所	問い合わせ先
6月24日～ 6月28日	県庁1階県民ホール	海岸防災課 ☎098-866-2410



土砂災害防止に関する 絵画・作文の募集について

国土交通省では、土砂災害に対する理解と関心を深めるため、毎年6月～9月に小・中学校を対象に絵画・作文の募集を行っています。

入賞作品については、2020年3月中に表彰が行われます。小・中学生の皆さんは自然災害に関する知識を習得するチャンスでもあります。この機会に、習得した知識を絵画・作文にして応募しませんか？



平成30年度入賞作品
出典：国土交通省ホームページ
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_h30.html



平成29年度入賞作品
出典：国土交通省ホームページ
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_h29.html

問い合わせ

海岸防災課

電話：098-866-2410

FAX：098-860-3164





★わった〜町の★ イチバン星

沖縄県民でも意外と知らない、各市町村の自慢の「日本一」や「沖縄一」など、わが町の「一番」を紹介します。

もずく生産量日本一

うるま市

Uruma City

VOL
2

エメラルドグリーンの
美しい海が育んだ
全国一のモズク生産地

2000年に世界遺産に認定された「勝連城跡」をはじめ、勝連半島から平安座島を結ぶ道路で、東洋一の長さを誇る「海中道路」は、エメラルドグリーンの海が両サイドに広がり金武湾が一望出来るマリンスポーツのメッカとしても有名なうるま市。

盛んに行われている闘牛もここ数年で更なる注目を集めています。そんなうるま市の勝連は全国一のモズクの生産地！勝連のモズクは太くてしっかりとした歯ごたえがあり、低カロリーでミネラルや食物繊維が豊富な自然食品。様々な料理に使えることから、沖縄の食卓では欠かせない食材として人気です。

毎年4月の第3日曜日は「モズクの日」にちなんで、勝連平敷屋漁港で「モズク祭り」を開催。

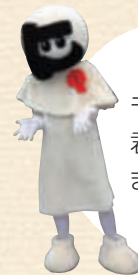
なんと優勝者には一年分のモズクが賞品！という「モズク早食い大会」をはじめ「モズクのつかみ取り」と内容は盛りだくさん。モズクが一番美味しい4月の開催という事もあり、市内外から多くのお客様さんが訪れる人気イベントです。



サンゴ礁に囲まれた美しい海で育つ勝連のモズクは味噌汁や天ぷら、サラダなど幅広く県民に愛されています。



モズク生産日本一は勝連の美しい海と漁師さんの日々の努力によるもの。



モズクの妖精「にゅーる」君もイベントを盛り上げます。

うるま市のオススメスポット

うるマルシェ

地元で採れた新鮮な野菜や畜産物を中心に近海の水産物を販売するほか、地産食材の料理が味わえるレストランも魅力的。うるま市をまるごと味わえます。

<https://urumarche.com/>



うるま市の Be Okinawa Wi-Fi が使える主な施設
海の駅あやし館／うるマルシェ／石川多目的ドーム etc

うるま市の特産品

農林水産大臣賞受賞の照間ビーク

180年以上の歴史を誇る「照間ビーク（い草）」は先祖から受け継いだ農法で、6次産業化に取り組んでいることが評価を受け農林水産大臣賞を受賞。



美ら島沖繩

～ちゅらしまおきなわ～

読者 プレゼント

アンケートに答えて
県産品を当てよう!



アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2 今号の「美ら島沖繩」で面白かったページは何ですか?
またその理由は?
- Q3 今号の「美ら島沖繩」で役立ったページは?
- Q4 「美ら島沖繩」で取り上げてほしい内容は何ですか?
- Q5 「美ら島沖繩」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切: **2019年6月30日(日)必着**

美ら島沖繩・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から
抽選で、**毎月10名様**に**県産品**をプレゼント!

今月のプレゼント



うるまの埋蔵金& 焙煎グアバの葉茶セット

うるま市で育まれた鮮やかな黄金芋とミネラル豊富な、ぬちまーすを使用したおいしいお饅頭と、血糖値の上昇を抑え高血圧や動脈硬化の予防効果もあると言われるグアバ茶のティーバックをセットで。

10
名様

商品に関する
問い合わせ

うるまの埋蔵金/有限会社プティ・フル/TEL:098-972-3575
焙煎グアバ茶/グアバ生産組合/TEL:098-974-6228

応募方法

- ①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
- ⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先

ハガキ/〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて
FAX/098-866-2467
電子メール/kouhou@pref.okinawa.lg.jp

※「6月号プレゼント係」と明記ください。

抽選の上、プレゼントを差し上げます。

- プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。
- 個人情報はプレゼントの発送のみの情報として使用します。

広報課から 6月のお知らせ



県政広報テレビ番組
「うまんちゅひろば」
毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送 (QAB) 土 15:55~16:00
- 琉球放送 (RBC) 日 16:54~16:59

- 6月 1日・2日/楽しく学ぼう! 沖縄県史
- 6月 8日・9日/那覇空港際内連結ターミナル供用開始
- 6月15日・16日/不発弾の磁気探査
- 6月22日・23日/高齢者の運転免許更新制度
- 6月29日・30日/沖縄県青少年保護育成条例の一部改正

ラジオ
県民室

県政広報ラジオ番組
「ラジオ県民室」

毎週月曜日～金曜日

- ラジオ沖縄(864KHz) 11:50 ~ 11:55
- RBCiラジオ(738KHz) 11:55 ~ 12:00
- FM 沖縄(87.3MHz) 12:55 ~ 13:00



自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖繩」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてご覧ください。



県政
出前講座

県政出前講座実施中!

現在、110テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページバナー 広告募集中!

バナー広告を募集中です。
詳しくはホームページを
ご覧ください。

広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp

読者の声

- 「第11回沖縄国際映画祭」11回も開催されているのに1回も行ったことがなく、今年はぜひ行ってみたい。(うるま市)
- 「新沖縄県立図書館が開館」今までと違って近頃はよく利用していましたが、新館はバスターミナル内にあり便利になりました。(那覇市)
- 「糸満市不発弾爆発事故から10年」記事を見て、初めて沖縄に行った時のことを思い出しました。

(大阪府)

- 「世界自閉症啓発デー」に関連した県の「発達障害啓発週間」について詳しく説明があり、関連するイベント情報も掲載されていて連絡先等もためになった。(うるま市)
- 保育園について取り上げてほしい。我が子も現在待機児童。保活にかなり苦労しています。県での取り組みや制度などの紹介を分かりやすく特

集してほしい。(宜野湾市)

- 沖縄の美味しい食べ物をもっと知りたいです。(埼玉県)
- 県内の公園を特集してほしい。(浦添市)
- このような広報誌があることを知らない県民が多いと思う。役立つ情報も多いので(特に発達障害に関する内容など)広く広報や告知してほしい。(うるま市)



第43回全国育樹祭
式典行事の一般参加者募集中

